

京都府立大学学術報告投稿票記入要領

◆本票をもとに編集、発行を行いますので、誤り、記入漏れのないようにしてください。

1 投稿部編名欄は、掲載を希望する該当番号に○をすること。

2 原稿種別欄は、投稿原稿の該当記号に○をすること。

3 著者欄

(1) 日本語欄

- ① 必ず記入すること。
- ② 共著の場合は「・」で結ぶ。
- ③ 所属欄は、人文編及び社会科学編は学科名まで、生命環境学編は研究科、専攻名もしくは研究室名を記入する。
学外者も学内者に準じて記入する。
- ④ 共著の場合は、所属が異なる場合は、氏名の右肩に所属の前にそれぞれ「*」、「**」で誰がどこの所属かを明らかにしておく。

(2) 英語欄

- ① 人文編は、必ず記入すること。
- ② 社会科学編は、英文による論文等を投稿する場合に記入すること。
また、英文以外の論文等で、裏表紙目次の論題を英語で表記することを希望する場合は、氏名欄に記入すること。
- ③ 生命環境学編は、和文及び英文による論文等を投稿する場合に記入すること。
また、欧文以外の外国語文の論文等で、裏表紙目次の論題を英語で表記することを希望する場合は、氏名欄に記入すること。
- ④ 姓・名の順は、人文編は名・姓、社会科学編及び生命環境学編は姓・名又は名・姓のどちらか選択のうえ、ローマ字で記入する。
姓はすべて大文字とし、名の頭文字は大文字で2文字以降は小文字とする。
- ⑤ 2名共著の場合は、[and] で結び、3名以上の場合は各人を「,」で区切り、最後の著者の前に「,」に代えて「and」を用いる。
- ⑥ 所属欄は日本語欄を翻訳したものとし、共著の場合は日本語欄と同様に「*」による表記をする。
- ⑦ 学外者も学内者に準じて記入する。

(3) 英語以外の外国語欄

- ① 英文以外の外国語文の論文等を投稿する場合に記入すること。
- ② 社会科学編において、英文以外の外国語文による論文等で表紙または裏表紙の氏名を当該言語で表記することを希望する場合は、氏名欄に当該言語による氏名表記を、どちらの表紙にそう書くかを明記した上で記入すること。
- ③ 生命環境学編において、欧文以外の外国語文による論文等でトップページ裏目次を欧文で表記することを希望する場合は、氏名欄に欧文表記を括弧書きで記入すること。
- ④ 欧文については、姓・名の順は、人文編は名・姓とし、社会科学編及び生命環境学編は姓・名又は名・姓のどちらかを選択のうえ、ローマ字で記入する。

- ⑤ ローマ字の表記は、姓はすべて大文字とし、名の頭文字は大文字で2文字以降は小文字とする。
- ⑥ 欧文以外の外国語については、④にかかわらず姓・名は当該外国語の表記により記入する。
- ⑦ 共著の場合は、各人を「,」で区切る。
- ⑧ 所属欄は日本語欄を翻訳したものとし、共著の場合は日本語欄と同様に「*」による表記をする。
- ⑨ 学外者も学内者に準じて記入する。

4 論題欄

- ① 論題は、論文内容を具体的かつ的確に伝えるものとする。
- ② 日本語欄は、必ず記入すること。
- ③ 英語欄
 - a 人文編 ・必ず記入すること。
 - b 社会科学編 ・英文論文及び英文以外の論文で裏表紙目次に英語での表記を希望する場合に記入すること。
 - c 生命環境学編 ・和文論文、英文論文及び英文以外の外国語文の論文でトップページ裏目次に英語での表記を希望する場合に記入すること。
- ④ 英語以外の外国語欄

英文以外の外国語論文を投稿する場合に記入するほか、以下に該当する場合に記入すること。

 - a 社会科学編
 - ・裏表紙目次に英語以外の外国語での表記を希望する場合に記入すること。
 - ・英文以外の外国語文の論文等で、裏表紙目次に原題と異なる英語以外の外国語での表記を希望するときは、希望する外国語による論題を括弧書きで記入すること。
 - b 生命環境学編
 - ・英文以外の外国語文の論文等で、トップページ裏目次に原題と異なる英語以外の欧文言語での表記を希望するときは、希望する英文以外の欧文言語による論題を括弧書きで記入すること。

5 目次等使用言語欄

表紙等の目次に記載する言語名を記入すること。

6 原稿状況欄

- ① 原稿状況欄に必要事項を記入する。
- ② 原稿の枚数制限などによって他に掲載の機会を求めがたく、本誌に分割連載を希望する場合は、その理由を具体的に明記すること。
- ③ 別刷追加希望部数欄には、30部以上必要な場合は、追加必要部数を記入すること。また、30部を必要としない場合もその少なくした必要部数を記入すること。(記入のない場合は、人文編、社会科学編、生命環境学編とも各30部である。)

人文編、社会科学編、生命環境学編で各50部必要な場合は、追加は各20部となるので20と記入する。いずれも有償となる。

- 7 特記事項欄は、印刷等において注意すべき事項があれば記入する。
- 8 学術報告委員記入欄
- ① 論文受付年月日は、原稿を受け取った年月日を記載すること。採択後は受理年月日となるため、記載漏れのないようにすること。
 - ② 学術報告委員署名欄は、論文を受け付けた委員が署名すること。
 - ③ 学術報告委員意見欄には、掲載することに疑義があると判断する場合に記述すること。

(平成17年6月20日制定)

(平成18年10月12日改定)

(平成20年4月1日改定)

(平成21年5月8日改定)

(平成22年5月19日改定)

(平成23年9月29日改定)

(平成25年7月22日改定)

(令和4年6月10日改定)

(令和8年6月19日改定)